

令和3年度 学校評価の結果について

1 学校評価の趣旨

本校の教育活動全般にわたり、児童や教職員の現状を把握するとともに、保護者や地域の皆様から評価を得ることにより、本年度の成果と課題を明らかにして次年度に生かす。また、地域に開かれ、地域とともに歩む学校運営に役立てる。

2 調査の対象

本校の児童、保護者、教職員、学校評議員、民生委員

3 調査の時期

令和3年12月

4 調査の方法

①児童

ロイロノートによるアンケート

②保護者

eこねっとを活用したアンケートと紙媒体でのアンケートの併用

(回答者数 489名 eこねっと:62% 紙:38%)

③教職員

Google foamを活用したアンケート

(回答者数 42名)

④学校評議員 民生委員

紙媒体のアンケートを郵送
来校時の会議に合わせてアンケート回答

(回答者数 20名)

令和4年2月
倉敷市立第四福田小学校

5 集計結果

集計結果(児童の回答)

A: そう思う B: どちらかといえばそう思う C: どちらかといえばそう思わない D: そう思わない

No.	項目	A	B	C	D
◎ 1	あなたは、学校に来るのが楽しい。	71%	20%	6%	3%
2	あなたは、あきらめず、一生懸命学習している。	52%	36%	9%	3%
◎ 3	あなたは、相手を思いやり、やさしい気持ちで人に接している。	58%	32%	6%	3%
◎ 4	あなたは、健康に気を付けて、元気に過ごしている。	70%	22%	4%	3%
5	あなたは、自分の夢や目標に向かって努力している。	64%	23%	8%	5%
6	あなたは、元気にあいさつをしている。	51%	28%	13%	8%
7	あなたは、ろう下の右側を歩いている。	48%	32%	13%	6%
◎ 8	あなたは、くつをそろえてくつ箱に入れている。	80%	15%	3%	2%
9	あなたは、黙ってそうじをしている。	50%	34%	12%	4%
10	あなたは、姿勢や鉛筆の持ち方に気を付けている。	50%	27%	14%	9%
11	あなたは、チャイムや時間を守って行動している。	60%	29%	8%	3%
12	あなたは、休み時間に次の学習の用意をしている。	59%	24%	11%	6%
13	あなたは、家庭での学習(宿題・自主学習)をがんばっている。	57%	28%	10%	5%
14	あなたは、自分にはよいところがあると思う。	57%	26%	9%	8%
◎ 15	先生は、分かりやすく教えてくれる。	79%	18%	2%	1%
◎ 16	先生は、まちがったことをしたときにきちんと叱ってくれる。	81%	15%	1%	2%
◎ 17	先生は、あなたのことをよく分かってくれる。	61%	30%	7%	3%
◎ 18	先生は、あなたのよいところを伸ばすようにしてくれる。	64%	28%	5%	3%
19	先生は、あなたのために、家の人と相談や連絡をよくしている。 (中・高学年のみ)	42%	33%	14%	11%
◎ 20	先生は、先生としてふさわしい服装や行動・態度ができています。 (中・高学年のみ)	65%	29%	3%	3%
◎ 21	先生は、いじめが起きないように気を付けたり、いじめを許さない指導をしてくれている。	83%	14%	1%	2%

肯定的な回答(AとBを加えた回答)が、90%以上の項目

否定的な回答(CとDを加えた回答)が、20%以上の項目

◎ 昨年度も今年度も肯定的な回答(AとBを加えた回答)が、90%以上の項目

集計結果（教職員の回答）

A: そう思う B: どちらかといえばそう思う C: どちらかといえばそう思わない D: そう思わない

No.	項 目	A	B	C	D
	1 教育目標や教育方針を分かりやすく伝えている。	29%	62%	10%	0%
◎	2 子どもたちが意欲的に学習できるよう、授業改善に努めている。	57%	40%	2%	0%
◎	3 子どもたちに基礎的な学力が身につくよう、工夫、努力している。	57%	40%	2%	0%
	4 家庭での学習が習慣化するよう、工夫、努力している。	45%	40%	14%	0%
◎	5 子どもたちの豊かな心が育つよう、工夫、努力している。	36%	62%	2%	0%
	6 子どもたちの体力づくりや健康増進に努めている。	26%	60%	17%	0%
	7 子どもたちが将来の夢や目標について考えることができるよう、工夫、努力している。	24%	60%	17%	0%
	8 保護者や地域に対し、学校の情報を伝え、開かれた学校づくりに努めている。	31%	50%	17%	0%
◎	9 家庭との連携や意思疎通を、きめ細かく積極的に行うよう努めている。	33%	60%	7%	0%
◎	10 子どもが安心して生活できるよう、安全対策を講じている。	52%	48%	0%	0%
◎	11 保護者や子どもからの連絡や相談に、迅速かつ適切に応じている。	71%	29%	0%	0%
◎	12 子どもの誤った行動を厳しく指導している。	50%	45%	5%	0%
	13 子どもをよく理解している。	24%	64%	12%	0%
◎	14 服務にふさわしい服装や、節度ある行動・態度をしている。	50%	50%	0%	0%
◎	15 子ども、保護者、地域住民に誠意をもって接し、信頼を得ている。	33%	64%	0%	2%
◎	16 子どもは、楽しく学校生活を送っている。	45%	50%	5%	0%
	17 子どもは、あきらめず、一生懸命学習に向かっている。	48%	38%	14%	0%
◎	18 子どもは、相手を思いやり、優しい気持ちで人に接している。	31%	60%	10%	0%
	19 子どもは、健康に気をつけて、元気に過ごしている。	40%	45%	12%	2%
	20 子どもは、自分の夢や目標に向かって努力している。	17%	64%	14%	5%
	21 子どもは、元気にあいさつをしている。	17%	64%	14%	0%
	22 子どもは、ろう下の右側を歩いている。	19%	48%	29%	5%
◎	23 子どもは、くつをそろえてくつ箱に入れている。	52%	45%	2%	0%
	24 子どもは、黙ってそうじをしている。	36%	40%	19%	5%
	25 子どもは、姿勢や鉛筆の持ち方に気を付けている。	10%	45%	40%	5%
	26 子どもは、チャイムや時間を守って行動している。	45%	43%	10%	2%
◎	27 子どもは、休み時間に次の学習の用意をしている。	33%	57%	7%	2%
	28 子どもは、家庭での学習(宿題・自主学習)をがんばっている。	36%	45%	17%	2%
◎	29 子どもが、元気にあいさつをするように指導している。	74%	26%	0%	0%
◎	30 子どもが、ろう下の右側を歩くように指導している。	67%	29%	5%	0%
◎	31 子どもが、くつをそろえてくつ箱に入れるように指導している。	62%	33%	5%	0%
◎	32 子どもが、黙ってそうじをするように指導している。	62%	36%	2%	0%
	33 子どもに、正しい姿勢や正しい鉛筆の持ち方を指導している。	40%	45%	14%	0%
◎	34 子どもが、チャイムや時間を守って行動するように指導している。	69%	29%	2%	0%
◎	35 子どもが、休み時間に次の学習の用意をするように指導している。	64%	31%	2%	2%
◎	36 子どもが、家庭での学習(宿題・自主学習)をがんばるように指導している。	55%	36%	10%	0%
◎	37 いじめをめぐりが起きにくい、いじめを許さない環境づくりをしている。	62%	36%	2%	0%

肯定的な回答（AとBを加えた回答）が、90%以上の項目

否定的な回答（CとDを加えた回答）が、20%以上の項目

◎ 昨年度も今年度も肯定的な回答（AとBを加えた回答）が、90%以上の項目

集計結果（保護者の回答）

A: そう思う B: どちらかと言えばそう思う C: どちらかと言えばそう思わない D: そう思わない E: 判断できない

No.	項 目	A	B	C	D	E
1	学校は、教育目標や教育方針を分かりやすく伝えている。	32%	52%	6%	3%	3%
2	学校は、子どもたちが意欲的に学習できるよう、授業改善に努めている。	33%	48%	7%	3%	9%
3	学校は、子どもたちに基礎的な学力が身につくよう、工夫、努力している。	34%	49%	7%	3%	7%
4	学校は、家庭での学習が習慣化するよう、工夫、努力している。	30%	48%	11%	5%	7%
5	学校は、子どもたちの豊かな心が育つよう、工夫、努力している。	29%	48%	9%	3%	10%
6	学校は、子どもたちの体力づくりや健康増進に努めている。	30%	50%	9%	2%	9%
7	学校は、子どもたちが将来の夢や目標について考えることができるよう、工夫、努力している。	21%	43%	13%	4%	19%
8	学校は、保護者や地域に対し、学校の情報を伝え、開かれた学校づくりに努めている。	29%	45%	10%	4%	12%
9	学校は、家庭との連携や意思疎通を、きめ細かく積極的に行うよう努めている。	30%	43%	13%	6%	7%
10	学校は、子どもが安心して生活できるよう、安全対策を講じている。	35%	47%	5%	4%	9%
11	学校は、保護者や子どもからの連絡や相談に、迅速かつ適切に応じている。	39%	44%	6%	6%	6%
12	教職員は、子どもの誤った行動を厳しく指導している。	32%	39%	8%	5%	16%
13	教職員は、子どもをよく理解している。	23%	44%	12%	7%	13%
14	教職員は、サービスにふさわしい服装や、節度ある行動・態度をしている。	49%	40%	3%	3%	4%
15	教職員は、いじめが起きにくい、いじめを許さない環境づくりをしている。	21%	37%	7%	6%	28%
16	教職員は、子ども、保護者、地域住民に誠意をもって接し、信頼を得ている。	29%	46%	6%	5%	14%
17	子どもは、楽しく学校生活を送っている。	52%	37%	4%	4%	3%
18	子どもは、あきらめず、一生懸命学習に向かっている。	53%	17%	20%	5%	5%
◎ 19	子どもは、相手を思いやり、優しい気持ちで人に接している。	47%	46%	3%	1%	4%
◎ 20	子どもは、健康に気をつけて、元気に過ごしている。	57%	38%	2%	1%	1%
21	子どもは、自分の夢や目標に向かって努力している。	29%	46%	11%	3%	11%

肯定的な回答（CとDを加えた回答）が、90%以上の項目

肯定的な回答（AとBを加えた回答）が、70%未満の項目

否定的な回答（CとDを加えた回答）が、20%以上の項目

◎ 昨年度も今年度も肯定的な回答（AとBを加えた回答）が、90%以上の項目

集計結果（評議員・民生委員の回答）

A: そう思う B: どちらかと言えばそう思う C: どちらかと言えばそう思わない D: そう思わない E: 判断できない

No.	項 目	A	B	C	D	E
◎ 1	学校は、教育目標や教育方針を分かりやすく伝えている。	55%	40%	0%	0%	5%
2	学校は、子どもたちが意欲的に学習できるよう、授業改善に努めている。	50%	40%	0%	0%	10%
3	学校は、子どもたちに基礎的な学力が身につくよう、工夫、努力している。	65%	25%	0%	0%	10%
4	学校は、家庭での学習が習慣化するよう、工夫、努力している。	45%	30%	5%	0%	20%
5	学校は、子どもたちの豊かな心が育つよう、工夫、努力している。	45%	35%	0%	0%	20%
6	学校は、子どもたちの体力づくりや健康増進に努めている。	35%	30%	5%	0%	25%
7	学校は、子どもたちが将来の夢や目標について考えることができるよう、工夫、努力している。	30%	35%	0%	0%	35%
8	学校は、保護者や地域に対し、学校の情報を伝え、開かれた学校づくりに努めている。	40%	40%	5%	0%	15%
9	学校は、家庭との連携や意思疎通を、きめ細かく積極的に行うよう努めている。	40%	25%	5%	0%	15%
10	学校は、子どもが安心して生活できるよう、安全対策を講じている。	40%	35%	5%	0%	20%
11	学校は、保護者や子どもからの連絡や相談に、迅速かつ適切に応じている。	35%	30%	5%	0%	30%
12	教職員は、子どもの誤った行動を厳しく指導している。	30%	40%	0%	0%	30%
13	教職員は、子どもをよく理解している。	30%	40%	0%	0%	30%
◎ 14	教職員は、サービスにふさわしい服装や、節度ある行動・態度をしている。	50%	40%	0%	0%	10%
15	教職員は、いじめが置きにくい、いじめを許さない環境づくりをしている。	30%	45%	0%	0%	25%
16	教職員は、子ども、保護者、地域住民に誠意をもって接し、信頼を得ている。	35%	45%	5%	0%	15%
17	子どもは、楽しく学校生活を送っている。	40%	40%	0%	0%	20%
18	子どもは、あきらめず、一生懸命学習に向かっている。	20%	40%	5%	0%	35%
19	子どもは、相手を思いやり、優しい気持ちで人に接している。	15%	60%	0%	0%	25%
20	子どもは、健康に気をつけて、元気に過ごしている。	30%	45%	0%	0%	25%
21	子どもは、自分の夢や目標に向かって努力している。	15%	45%	0%	0%	40%

肯定的な回答（CとDを加えた回答）が、90%以上の項目

肯定的な回答（AとBを加えた回答）が、70%未満の項目

◎ 昨年度も今年度も肯定的な回答（AとBを加えた回答）が、90%以上の項目

6 調査結果の概要と今後の方向性

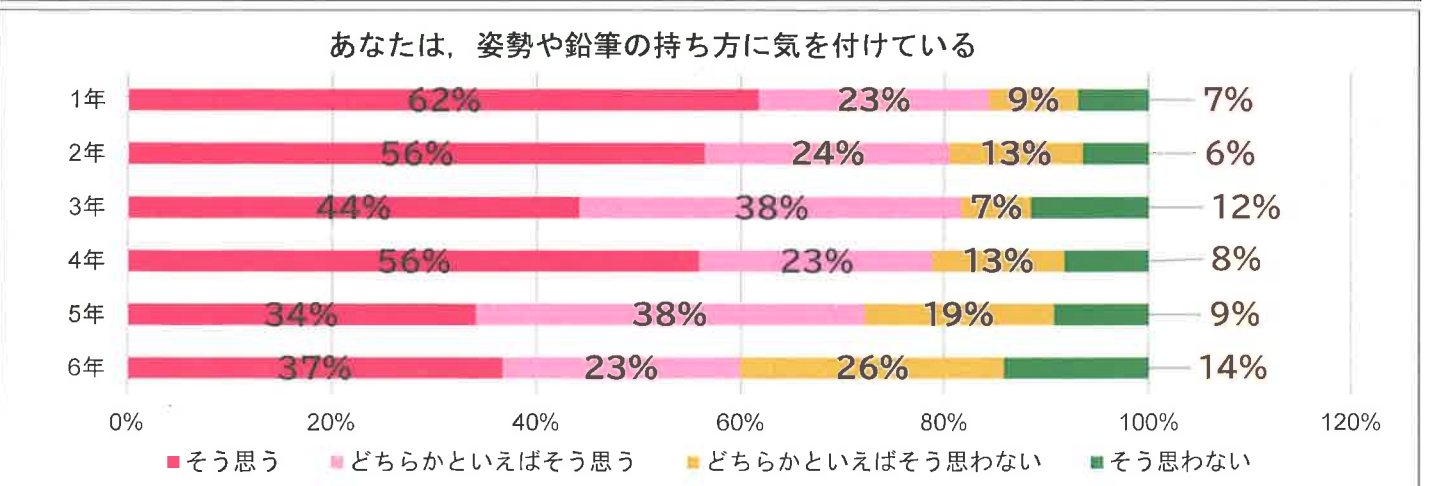
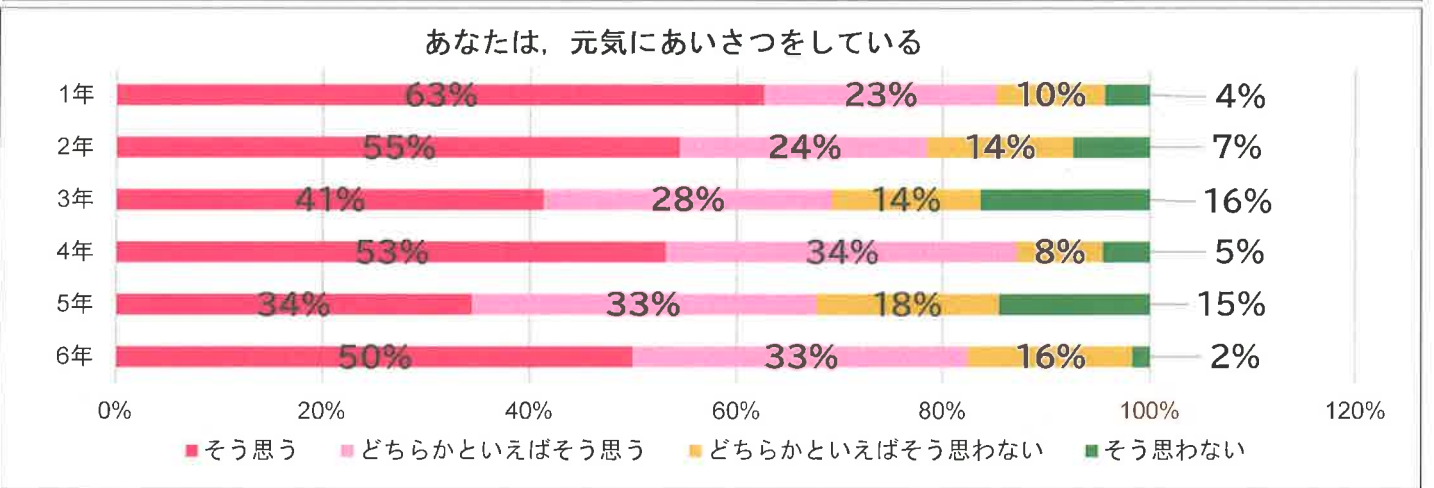
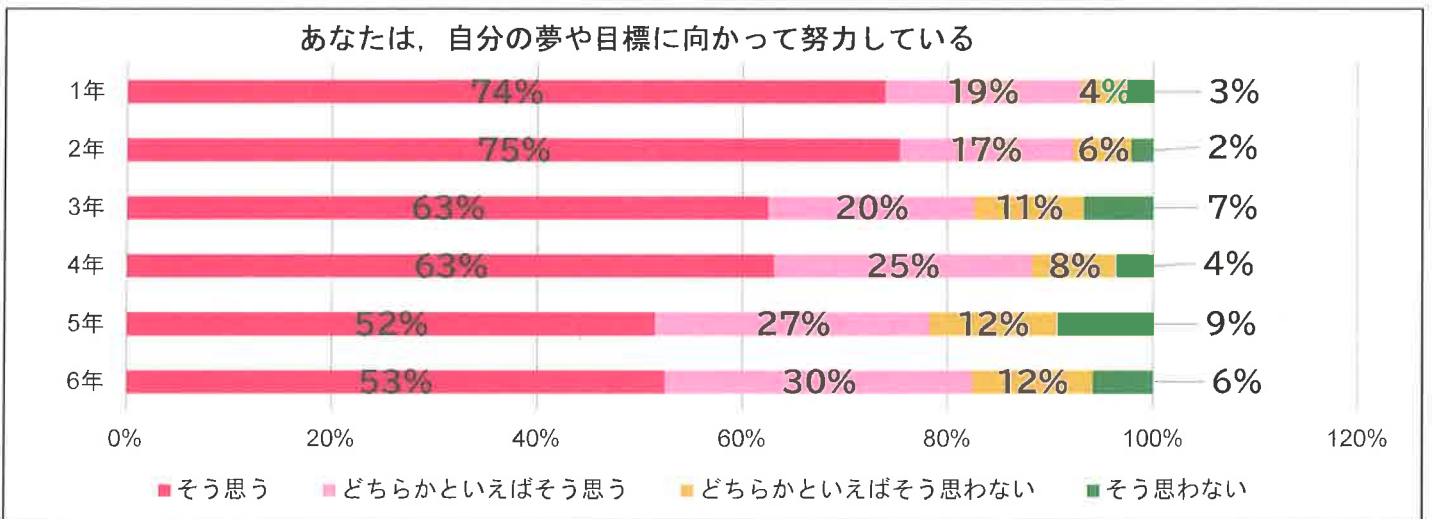
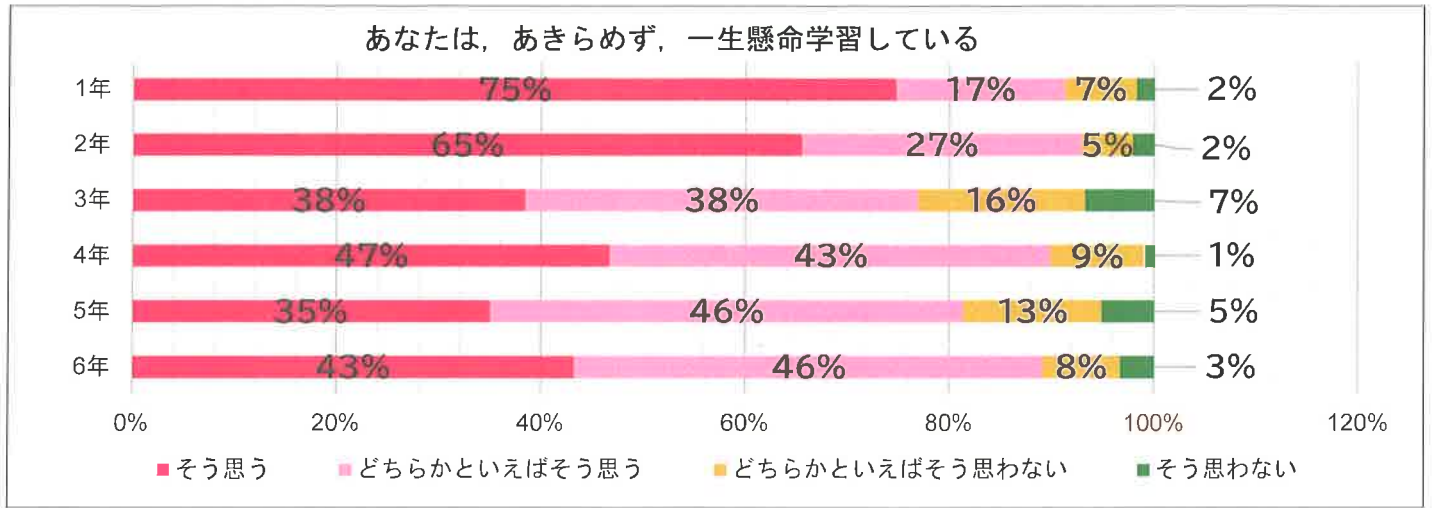
調査結果の概要・考察

- ・本校の児童は、楽しく学校に来ており、「相手を思いやり、やさしい気持ちで人に接している」と感じていると回答している割合が高い。
- ・一方で、保護者や地域からは、「あきらめずに一生懸命学習に向かう姿勢」、教職員からは「廊下歩行や授業中の姿勢や鉛筆の持ち方」等に課題があると回答している割合が高い。
- ・教職員の指導に対して、児童は好意的にとらえている割合が9割以上と高いが、保護者は児童理解やいじめが起きにくい環境づくりの項目でポイントが低く、児童と保護者の捉え方にギャップがある。
- ・「学校は、子どもたちの将来の夢や目標について考えることができるような工夫、努力をしている」の項目で、保護者・地域の肯定的な割合が7割未満にとどまっている。また、「子どもたちの体力づくりや健康増進」の項目で、地域の肯定的な割合も7割未満である。
- ・教職員は、「サービスにふさわしい服装や節度ある行動・態度をしている」と肯定的に捉えている保護者・地域の割合が高い。
- ・「学校は、家庭や地域との意思疎通に努めている」と回答している保護者・地域のポイントが若干低く、中・高学年の児童も、家庭との相談・連絡に否定的な割合が3割弱程度いる。
- ・保護者、地域の中で、全体的に「判断できない」「よくわからない」の回答率が昨年度より上昇しており、コロナ禍で学校行事が中止・縮小される中、学校の様子が伝わりくい現状があるのではないかと推察される。

今後の方向性

- 児童の主体的に学習に向かう態度の育成
- 児童の体力づくり、健康増進
- 学習規律、校内ルールの徹底
(四福よい子スタンダード、四福っ子授業の約束、四福っ子の一日)
- 夢育(キャリア教育)の充実
- ウィズコロナを見据えた学校行事や教育課程の見直し
- 学校の様子を積極的に発信
- 学校・家庭・地域の連携・協働

児童の集計結果（学年別）



対象者の比較

